



スケジュール		事業者	税関
検討段階	① 社内検討	<ul style="list-style-type: none"> 社内でAEO制度への参加について検討 管轄税関のAEO担当部門に相談 	<ul style="list-style-type: none"> 面談日時の設定
税関と面談 電話・メール	② 意思確認 現状把握	<ul style="list-style-type: none"> 税関との面談 事業概要・会社組織の説明 申請について社の方針の決定 (全社的取組みが必要) 	<ul style="list-style-type: none"> AEO制度の趣旨、目的、必要事項の説明
税関と面談 電話・メール	③ 体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 法令遵守体制の整備 → 総括管理部門、法令監査部門の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 各部門の独立性・中立性（牽制効果）の確認
	④-1 法令遵守規則 (CP) 業務手順書の 整備	<ul style="list-style-type: none"> 法令遵守規則 (CP) の作成 CPに付随する各種業務手順書 (ドラフト版) の作成 各部門における業務実態との整合性 及び実効性の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 以下の点について確認 → 必要事項の記載 → CPと業務手順書の整合性
	④-2 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> CPの記載内容等に関するチェック シートによる自己評価 	<ul style="list-style-type: none"> チェックシートの内容について確認 及び助言
	④-3 実地調査	<ul style="list-style-type: none"> 事業部門での業務内容とCP、業務手 順書との整合性の証明 	<ul style="list-style-type: none"> CP及び業務手順書の実効性・継続性 の確認 セキュリティ対策の確認
申請	⑤ 申請	<ul style="list-style-type: none"> 承認又は認定申請書及び関係書類の 提出 	<ul style="list-style-type: none"> 承認又は認定申請書及び関係書類の 受理 提出された書類の審査
承認又は認定	⑥ 承認又は認定		<ul style="list-style-type: none"> 承認又は認定通知書の交付
	⑦ 監査	<ul style="list-style-type: none"> 監査手順書に基づき、計画的に内部 監査の実施 → 承認又は認定後における実務とCP 及び業務手順書の整合性を確認する ため、チェックシート等に基づき監 査し、監査結果を税関へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 事後監査の実施 → CP等に基づき適性な業務が行われ ているか → 監査結果の講評 → 業務改善の求めの発出 (適正な業務が行われていない場合)

※②面談から⑥承認又は認定までの所要期間・・・1年～2年

(承認又は認定までの所要期間はこれまでの実績によるもので、事業者の状況や取り組みによって異なります。)